



# 地域イベントでの リハビリテーション啓蒙活動の試み

安房地域リハビリテーション広域支援センター

亀田メディカルセンター

島袋 壮仁 (PT)

# 要旨

- 今年度は3箇所地域のフェスティバルにて、地域リハビリテーションの啓発活動を行う機会をいただいた。
- これまでは勤務する病院や施設から出て、このような活動を行う機会はほとんどなかった。
- 地域住民に対して幅広く関わることのできる、地域リハビリテーション活動を通じたこれからのリハビリテーション専門職の関わり方や働き方を再考したので報告する。

# 地域リハビリテーション

障害のある人々や高齢者およびその家族が、  
住み慣れたところで、そこに住む人々とともに、  
一生安全に生き生きとした生活が送れるよう、  
医療や保健、福祉および生活にかかわるあらゆる人々や  
機関・組織がリハの立場から協力しあって行う活動のすべて

# 田原ふるさとフェスティバル（鴨川市）

2018. 7. 16（祝）



パラスポーツ  
“ボッチャ”体験会



車いす体験会  
～足こぎ型&砂浜用～



多世代交流・体験

# かもがわ福祉でまちづくりフェスティバル

2018. 10. 13 (土)

子育て支援

～妊婦体験～





他県では  
知事が妊婦体験で  
PR活動





# たてやま介護フェスタ（館山市）

2018. 11. 24（土）

## ボッチャ体験会





# ボッチャ体験会



# 活動をとおしての成果や課題

- 地域という身近な場で、さまざまな方々（職種・住民）と交流でき、病院や施設での機能訓練＝リハビリのイメージの改善に寄与できそう
- パラスポーツ普及活動や足こぎ・砂浜用車いすの紹介や体験を通して、障害の有無や世代をこえた交流や集いの場になりうる

安房地域はリハビリテーション専門職が比較的豊富ではあるが、勤務先での通常業務とは異なるこのような地域リハ活動を今後も継続していくための「仕組み」や「風土」づくりが課題である